



# オンライン型（遠隔）授業 10のお願い

東京都市大学 教育開発機構



CITY  
UNIV.



# オンライン型（遠隔）授業**10**のお願い

1. 誰だか特定できる名前
2. 助け合いでより良い授業
3. 悪口・荒らしはやめて
4. ビデオやマイクは教員の指示に従って
5. プライバシーに気を付けて
6. 授業関連の情報を公開共有しない
7. 参加は**1人1**デバイス
8. 情報システムのパンク回避
9. 不具合が起こったらとりあえずやり直し
10. 疲れたら無理をしないで

# 誰だか特定 できる名前

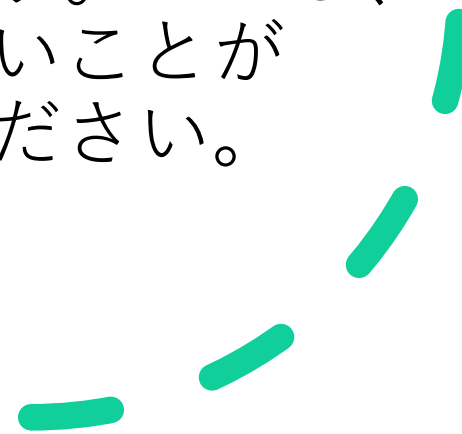


- Zoomなどで表示される名前は、自分が誰なのかわかるように設定します。
- 名前は英語表記で姓は大文字にします。  
例) TOSHI Daisuke
- 授業によって別の名前を付けるように指示された場合は従ってください。  
但し、個人情報保護のため、氏名と学籍番号を一緒に書くことは避けてください。
- 絶対に虚偽の名前や他人の名前を付けるようなことはしないでください。  
(代返同等の行為と判断されます)

# 助け合いで より良い 授業



- 教員も操作方法が分からなくなったり、トラブルが生じたりすることもあると思いますが、文句ではなく、協力して一緒に解決してください。
- 学生同士での助け合いも積極的におねがいします。但し、代返や答え教えなどは助けていることにはなりません。
- より良い方法の提案は歓迎です。ただし、教員にもできることとできないことがあるので、承知しておいてください。



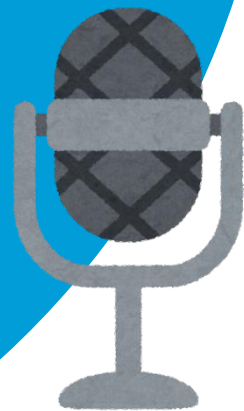
# 悪口・荒らし はやめて



- 授業進行中に妨害するような行為はほかの受講者にも迷惑なのでやめてください。
- 教員に対しても、他の受講者に対しても悪口や攻撃的な発言はしないでください。
- 質問や必要な発言の方法については、教員の指示に従ってください。



ビデオや  
マイクは  
教員の指示  
に従って



- 基本は自分のビデオとマイクをOFFにしてください。
- 授業中の発言を求められた時にONにできるようにしておいてください。
- マイクがONにできないときなどは接続し直してみてください。

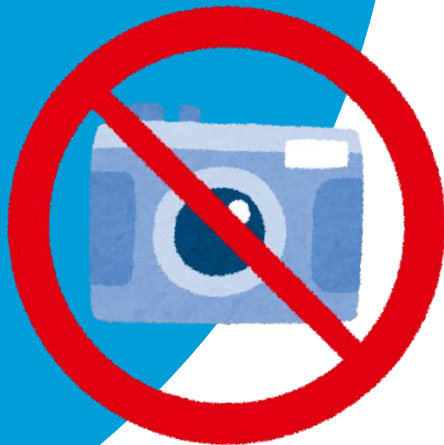


# プライバシー に気を付けて

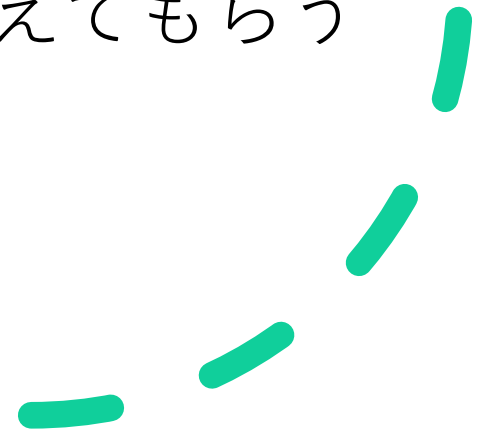


- 自分のビデオに室内や家族が映り込むことがあるかもしれません。背景画像も活用しましょう。
- ビデオをOFFにし忘れることも想定しておきましょう。周辺の声がマイクに拾われて自分がスポット表示されることもあります。
- 画面共有するときに余計なものが見えないように注意してください。
- 遠隔授業は収録をされていることを忘れないように。

# 授業関連の 情報を公開 共有しない



- 授業の映像や音声は録画したり、録音したりしないでください。
- 授業関連の情報（URLやパスワードなど）は友人と共有したり、SNSなどにアップすることは厳禁です。  
（カンニングと同様に懲戒対象です）
- 入手できない友人がいる場合は入手方法を教えてあげるか、教員に教えてもらうようにしてください。

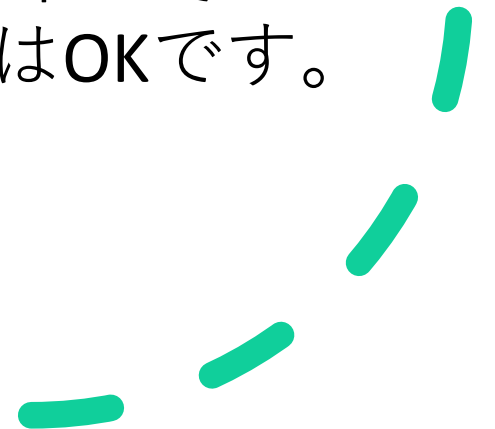




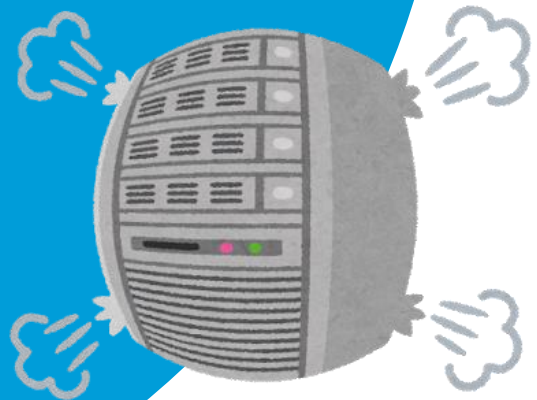
# 参加は1人 1デバイス



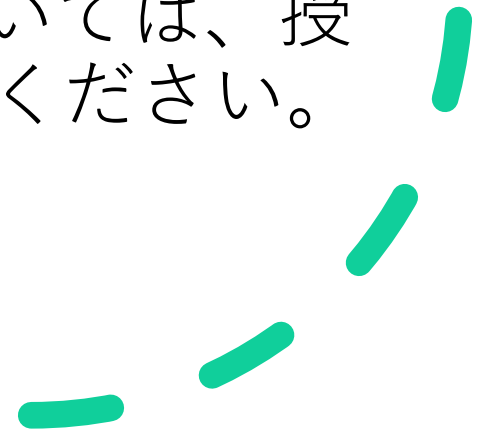
- 遠隔授業は接続数制限があります。1人で複数デバイス（機器）を接続すると、他の人が参加できなくなります。
- 1つ1つの接続が受講者を識別する唯一の手段です。1つのデバイスを複数人で一緒に使わないようにしてください。
- ZoomとWebClassに別々のデバイスで接続するというような使い方はOKです。



# 情報システムの パンク回避



- WebClassなどの情報システムがダウンすると、行えなくなる授業が多数あります。
- パンク回避のため、授業開始と同時の一斉アクセスはしないようにしましょう。
- 授業資料の入手や、オンデマンド型授業など、授業時間帯（9:00～17:00）以外でも可能なWebClassの利用については、授業時間帯を避けるようにしてください。



# 不具合が 起こったら とりあえず やり直し



- 不具合を避けるため、別のソフトは終了しておくなどの対策はしておきましょう。
- どんな機器でもトラブルは起こります。操作しても解決できない場合は、一度抜いてつなげ直すなどしてください。
- マイクやカメラの不具合の場合、再起動が必要な場合もあります。
- どうしてもうまくいかない場合は相談窓口にお問い合わせしてください。
- どの授業も、参加できなかった受講生に収録動画を提供する予定なので、受講ができなかった場合は活用してください。

疲れたら  
無理を  
しないで



- ずっと座って遠隔授業を受け続けるのはとても大変です。上手く休憩を入れるようにしましょう。
- ビデオやマイクを**OFF**にすれば相手にもわからないので、立ち上がったたり、ストレッチしたり、息抜きも大切です。
- 頭痛や倦怠感など、体調を崩したりしたら、無理をせず、チャットやメールで教員に連絡をして休みましょう。